

# 内臓

責任者名：高橋 富久（解剖学 I 教授）

学期：前期

対象学年：2年

授業形式等：講義

## ◆担当教員

高橋 富久(解剖学 I 教授)

大橋 晶子(解剖学 I 助教)

## ◆一般目標 (GIO)

人体における消化，吸収，呼吸，生殖，排泄およびホルモンの産生と分泌を司る器官である内臓の肉眼的な形態と構造を正確に理解し，関連教科を修得するための基礎知識とすることで，今後の臨床歯科医学の学修に役立つ。

## ◆到達目標 (SBOs)

- ・内臓の種類について系統的な分類ができる。
- ・内臓の位置と構造について説明できる。
- ・内臓の機能について説明できる。

## ◆評価方法

第1回平常試験（20%），第2回平常試験（30%）および定期試験（50%）で評価する。第1回平常試験は4/30（土），第2回平常試験は6/25（土）に実施するので，必ず受験すること。試験の詳細については，後日，各自のNU-MailGのアドレスへメール送信する。また，平常試験のフィードバック（講評と解説）はメールあるいは動画で配信する。平常試験および定期試験は対面で行ない，平常試験欠席者への追試験は実施しない。

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
高橋 富久	金曜日 8:00～9:00 解剖学第I講座研究室	takahashi.tomihisa@nihon-u.ac.jp	
大橋 晶子	火曜日 17:00～18:00 解剖学第I講座研究室	oohashi.akiko@nihon-u.ac.jp	

## ◆授業の方法

第1学年で履修した歯科医学序論IIの学習内容を理解していることを前提に授業をおこなう。授業は講義形式（オンライン）で実施する。

## ◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
----	-----	-----	------	-----

教科書	人体解剖学改訂第 42 版	藤田恒太郎	南江堂	2012
参考書	グレイ解剖学原著第 4 版	Richard Drake	エルゼビア・ジャパン	2019
参考書	イラスト解剖学第 9 版	松村譲児	中外医学社	2017
参考書	カラー図解人体の正常構造と機能 全 10 巻縮刷版改訂第 4 版	坂井建雄	日本医事新報社	2021
参考書	口腔解剖学第 2 版	脇田稔・井出吉信 監修	医歯薬出版	2018
参考書	カラー人体解剖学 構造と機能： ミクロからマクロまで	F.H.マティーニ他	西村書店	2003

#### ◆DP・CP

[DP3]コンピテンス:論理的・批判的思考力 コンピテンシー:多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

[DP5]コンピテンス:挑戦力 コンピテンシー:新たな課題の解決策を見い出すために、基礎・臨床・社会医学等の知識を基に積極的に挑戦し続けることができる。

[CP3]幅広い教養と歯科医療に必要な体系的な知識を基に、論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を育成する。

[CP4]歯科医学の基礎知識を体系的に修得し、臨床的な視点で問題を解決する力を養成する。

#### ◆準備学習(予習・復習)

事前に教科書を良く読み、授業の目的と内容を理解すること。授業後は配布プリントに記載されている重要な解剖学用語について再度復習し、知識とすること。

#### ◆準備学習時間

各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

#### ◆全学年を通しての関連教科

神経 (2 年前期)

運動器 (2 年前期)

脈管・感覚器 (2 年前期)

組織学 (2 年前期)

組織実習 (2 年前期)

生理学 (2 年前期)

人体解剖学実習（2年後期）

口腔組織学（2年後期）

発生学（2年後期）

発生学実習（2年後期）

口腔生理学（2年後期）

口腔生理学・口腔生化学実習（2年後期）

◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		4.7	1	【遠隔】 1. 口腔 1)口腔の区分 2)口腔の構成 (教) pp.180-203	・口腔の構造について説明できる。 ・口腔前庭と固有口腔の違いとそれぞれの構成について説明できる。	高橋 富久	C-3-4)身体を構成する組織と器官 E-2-2)口腔領域の構造と機能
2		4.14	1	【遠隔】 2. 舌 1)舌の形態 2)内・外舌筋 3)舌の神経支配 (教) pp.192-198	・舌の区分と構造について説明できる。 ・内・外舌筋の種類、走行、機能および神経支配について説明できる。 ・舌乳頭の種類とそれぞれの位置について説明できる。 ・舌の神経支配について説明できる。	高橋 富久	E-2-2)口腔領域の構造と機能
3		4.21	1	【遠隔】 3. 舌 3. 唾液腺 1)唾液腺の種類 2)開口部 3)神経支配 (教) pp.198-202	・大唾液腺の種類、位置および構造について説明できる。 ・小唾液腺の種類、位置および構造について説明できる。 ・大唾液腺の開口部について説明できる。 ・大唾液腺の神経支配について説明できる。	高橋 富久	E-2-2)口腔領域の構造と機能
4		4.28	1	【遠隔】 4. 口蓋 1)口蓋の区分 2)口蓋筋 (教) pp.189-192	・硬口蓋と軟口蓋の位置と構造について説明できる。 ・口蓋にみられる動脈と神経について説明できる。 ・口蓋筋の種類、走行、機能および神経支配について説明できる。	高橋 富久	E-2-2)口腔領域の構造と機能

		4.30	2	<p>【対面】</p> <p>第1回平常試験 採点后、遠隔での 講評と解説を行う (後日、メールあ るいは動画を配信 する)。 ※土曜日(4/30)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回~4回までの学習内容について、平常試験を行う。</li> </ul>	高橋 富久	
5		5.5	1	<p>【遠隔】</p> <p>5. 咽頭 1)咽頭の区分 2)咽頭筋 3)咽頭神経叢 (教) pp.203-205 ※祝日(5/5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・咽頭の区分と機能について説明できる。</li> <li>・鼻咽腔の位置と構造について説明できる。</li> <li>・咽頭筋の種類、走行、機能および神経支配について説明できる。</li> <li>・咽頭神経叢がみられる部位と構成について説明できる。</li> </ul>	高橋 富久	E-2-1)頭頸部の基本構造と機能
6		5.12	1	<p>【遠隔】</p> <p>6. 食道と胃 1)食道 2)胃 (教) pp.205-217</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食道の範囲と構造について説明できる。</li> <li>・胃の位置と構造について説明できる。</li> </ul>	大橋 晶子	C-3-4)身体を構成する組織と器官
7		5.26	1	<p>【遠隔】</p> <p>7. 腸 1)小腸 2)大腸 (教) pp.217-222</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十二指腸、空腸、回腸の範囲と構造、および機能について説明できる。</li> <li>・大腸の区分と構造について説明できる。</li> </ul>	大橋 晶子	C-3-4)身体を構成する組織と器官
8		6.2	1	<p>【遠隔】</p> <p>8. 肝臓と膵臓 1)肝臓 2)肝臓の付属器 3)膵臓 (教) pp.222-231</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肝臓と膵臓の位置と構造について説明できる。</li> <li>・肝臓と膵臓の機能について説明できる。</li> <li>・胆汁と膵液の流路について説明できる。</li> </ul>	大橋 晶子	C-3-4)身体を構成する組織と器官
9		6.9	1	<p>【遠隔】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外鼻の構造について説明できる。</li> </ul>	高橋 富久	C-3-4)身体を

				<p>9. 鼻</p> <p>1)外鼻と鼻腔</p> <p>2)副鼻腔の種類 (教) pp.231-237</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鼻腔の区分と構造について説明できる。</li> <li>・鼻腔粘膜にみられる動脈と神経について説明できる。</li> <li>・副鼻腔の種類, 位置および構造について説明できる。</li> <li>・副鼻腔の開口部について説明できる。</li> </ul>		構成する組織と器官
10		6.16	1	<p>【遠隔】</p> <p>10. 喉頭</p> <p>1)喉頭の構造</p> <p>2)喉頭の軟骨</p> <p>3)喉頭の筋 (教)pp.237-242</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喉頭の位置と構造について説明できる。</li> <li>・喉頭をつくる軟骨の種類とそれぞれの部位について説明できる。</li> <li>・喉頭腔と声門の構造について説明できる。</li> <li>・喉頭筋の種類, 走行, 機能および神経支配について説明できる。</li> </ul>	高橋 富久	E-2-1)頭頸部の基本構造と機能
11		6.23	1	<p>【遠隔】</p> <p>11. 気管と肺</p> <p>1)気管</p> <p>2)肺 (教) pp.242-252</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気管と気管支の位置と構造について説明できる。</li> <li>・肺の構造, 右肺と左肺の違いについて説明できる。</li> <li>・縦隔の位置とその内容について説明できる。</li> <li>・胸膜の種類と胸膜腔について説明できる。</li> </ul>	大橋 晶子	C-3-4)身体を構成する組織と器官
		6.25	2	<p>【対面】</p> <p>第2回平常試験採点后, 遠隔での講評と解説を行う (後日, メールあるいは動画を配信する)。 ※土曜日(6/25)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回~11回までの学習内容について, 平常試験を行う。</li> </ul>	高橋 富久	
12		6.30	1	<p>【遠隔】</p> <p>12. 腎臓と膀胱</p> <p>1)腎臓</p> <p>2)膀胱と尿管</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腎臓の位置, 構造および機能について説明できる。</li> <li>・膀胱の位置, 構造および機能について説明できる。</li> </ul>	大橋 晶子	C-3-4)身体を構成する組織と器官

				(教) pp.252-262	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尿管と構造と走行について説明できる。</li> <li>・尿道の構造, 走行および性差による違いについて説明できる。</li> </ul>		
13		7.7	1	<b>【遠隔】</b> 13. 生殖器 1)男性生殖器 2)女性生殖器 (教) pp.262-286	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性生殖器と女性生殖器の発生学的な違いについて説明できる。</li> <li>・男性生殖器の種類, 構造および機能について説明できる。</li> <li>・女性生殖器の種類, 構造および機能について説明できる。</li> </ul>	大橋 晶子	C-3-4)身体を構成する組織と器官
14		7.14	1	<b>【遠隔】</b> 14. 内分泌器官 1)下垂体 2)松果体 (教) pp.293-300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内分泌器官の役割とホルモンの分泌機序について説明できる。</li> <li>・下垂体と松果体の位置と構造について説明できる。</li> <li>・下垂体と視床下部の関係について説明できる。</li> <li>・下垂体門脈系について説明できる。</li> <li>・下垂体と松果体が分泌するホルモンについて説明できる。</li> </ul>	大橋 晶子	C-3-4)身体を構成する組織と器官
15		7.21	1	<b>【遠隔】</b> 14. 内分泌器官 1)甲状腺 2)上皮小体 3)副腎 (教) pp.293-300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・甲状腺と上皮小体の位置と構造について説明できる。</li> <li>・甲状腺と上皮小体が分泌するホルモンについて説明できる。</li> <li>・副腎の位置と構造について説明できる。</li> <li>・副腎皮質と髄質から分泌されるホルモンと分泌機序の違いについて説明できる。</li> </ul>	大橋 晶子	C-3-4)身体を構成する組織と器官

